

プレスリリース

## 南青山に4店舗目のショールーム「ルーチェ・トーヨーキッチンスタイル」をオープン

トーヨーキッチン&リビング株式会社（代表取締役社長 渡辺孝雄）は、2012年9月29日（土）、東京南青山に、4店舗目となるショールーム「ルーチェ・トーヨーキッチンスタイル」をオープンします。



完成イメージ

### 妹島和世によるライティングのショールーム

2012年9月29日にトーヨーキッチン&リビングで初めてとなる、照明専門のショールーム「ルーチェ・トーヨーキッチンスタイル」をグランドオープンします。ショールームは、地下から地上2階の3フロア、136平米で構成。各フロア毎に異なるテーマで、世界中から集めた選りすぐりの照明、約70アイテムの製品を展示します。

建築とインテリア設計すべてを、世界で活躍する建築家、妹島和世氏が手がけました。建物全体が照明のように美しく光る印象的なショールームが誕生します。

### ■ 「Luce TOYO KITCHEN STYLE」

Luce TOYO KITCHEN STYLE（ルーチェ・トーヨーキッチンスタイル）では、世界中から集めた美しい照明をセレクトした、ライティング専門のショールームです。展示は3つのフロアで構成され、1階には素材や形状など様々なスタイルの照明を、2階にはクリスタルやベネツィアンガラスを採用した、きらびやかなライティング空間を、地下フロアには、照明の他、楽しいインテリアアイテムを展開致します。その他にオープニング特別展示として、イタリアコモ湖畔の別荘で使われていたムラノガラスを使用した、ビンテージシャンデリアなど、スペシャルなアイテムもご覧頂けます。

所在地 東京都港区南青山5-5-20 tel 03-6419-1040

営業時間 11:00～19:00(水曜定休)

### ■ 妹島和世（せじまかずよ）

建築家。1956年茨城県生まれ。日本女子大学大学院修了。伊東豊雄建築設計事務所勤務を経て、87年妹島和世建築設計事務所設立。95年西沢立衛氏と SANAA 設立。現在、2012年竣工予定のルーブル=ランス(ランス・フランス)\*ほかが進中。主な受賞に日本建築学会賞\*(98, 06年)、第46回毎日芸術賞建築部門\*(05年)、プリツカー賞\*(10年 アメリカ) など。東日本大震災復興のため、4人の建築家とともに「帰心の会」としての活動も行っている。\*印はSANAA



Photo : Takashi Okamoto

プレスリリース

妹島和世氏によるコンセプト

■「建物コンセプト」

建物は高さ9mほどの四角いシンプルなボリュームで、ハイサイドライトのある半地下と、天井高のある地上2階という構成です。外壁は四周をガラスとし、その外側をアルミのエキスパンドメタルで覆っています。ガラス割と合わせた位置に構造体であるマリオン状の鉄骨無垢の柱を設け、必要なところにブレースを入れて、透明感のある建物を出来るだけクリアーに表現するよう努めました。

エキスパンドメタルのスクリーンは、日中は木漏れ日のなかのような明るいインテリアをつくりだし、夜になると光を外部に洩らし周囲を艶やかに照らし出します。内外の風景は、エキスパンドメタルを通してやわらかく見え隠れます。

街並みのなかにある様は、エキスパンドメタルと呼応して建物自体がさまざまな現れ方をしてみせます。かすみがかっている時もあれば、くっきりと白々しくそびえ立っている時もあり、さっきまで曇り空に溶け込んでいたかと思ったら、雲の間から差し込んだ陽光を受けて向こうが見えるくらい透き通ったりします。ここでは、そんな明るい透明のような不透明のような建物を作ろうとしました。

■「LUCE TOYO KITCHEN STYLE」

3つの階をそれぞれ違う印象に作れたらと考えました。

1階は外周のガラス際に照明を並べています。中にいると照明に囲まれたようになって、外から見るとその光景が照明のファサードのように映ります。

2階は反対に中央に照明を集めて配置しました。吹き抜けになった階段を上ると、外の風景の広がり天井いっぱいの照明が同時に目に飛び込んできます。

地下は照明に加えて雑貨を扱うショップで、家具や小物が室内を彩ります。

自然の光と照明の光は互いを補完するように、昼も夜も違った表情で内外を照らします。街の中の小さなリビングのような、気軽に立ち入れる場所になればと考えました。

妹島和世



■オープニング記念特別展示

シャンデリア「Murano Cristallo (ムラーノクリスタッロ)」

製造：1940年代 制作：イタリア ムラーノ

このシャンデリアは、サウジアラビアの前国王ファハド氏のコモ湖畔の別荘で飾られていました。1800年代に建てられた別荘の改修をファハド氏自らが監修し、その際に特別に制作されました。

ファハド氏の息子が別荘を譲り受け、別荘の大改修を行ったことで、この特別なシャンデリアと巡り会うことが出来ました

最大の特徴は、圧倒的存在感を放つオーナメント。高品質なムラーノクリスタッロを無垢な三角柱状に仕立てています。このオーナメントを同心円上に重ねていくことで光は乱反射し、角度によって様々な表情にかわる透明感ある輝きが特徴です。シンプルな形状ながら、真鍮で作られたフレームのサイズや構造によって様々な形状のデザインを実現しています。トーヨーキッチンでは5種類のデザインを入手しました。

＜ムラーノ・クリスタッロとは＞ 15世紀～16世紀ルネッサンス期、ヴェネツィアが最も繁栄した時代に生み出された技法。ソーダガラスに消色剤を加え、透明度の極めて高い無色透明のガラス「クリスタッロ」の製法が確立されました。これは他国には無い技術であり、王侯貴族の間で高く取引されました。

＜サウジアラビア王国第5代国王＞ファハド・ビン・アブドゥルアズィーズ・アール・サウード 在位1982年6月13日-2005年8月1日

プレスリリース

■主な取り扱いブランド 1/2



■Established & SONS (エスタブリッシュド&サンズ)

エスタブリッシュド&サンズはコンテンポラリーデザインの分野において「革新」を表現し、生み出すことに情熱を注ぐ、数少ないブリティッシュブランドです。

2005年創立以来、世界で最先端のデザイナーや建築家、アーティストを起用し、業界を牽引する存在にまで成長を遂げました。才能豊かなデザイナーとの仕事によって世界中を魅了し、産業的な技術面においても先端を行くブランドです。



■Moooi (モーイ)

「Moooi (モーイ)」は、煌めく革新的なデザインで世界中を魅了しています。2001年にマルセル・ワンダースとキャスパー・フィッサスにより設立され、オランダ語の mooi (美しいの意) に1つ 'o'を加えることで、さらなる美しさやオリジナリティのあるデザインをめざす意味で名付けられました。冒険的で美しいコレクションは、デザインは「愛への問い」という信念に基づき、モダンな感覚とアンティークの要素を融合させた、愛を感じるアイテムを届けてくれます。



■Tom Dixon. (トム・ディクソン)

2002年からスタートした「Tom Dixon. (トム・ディクソン)」は、英国の歴史ある風土に影響を受けたあたらしい時代を創造するデザインブランドです。クラブDJやパンクバンドを経験にもつ異色の才能は、カップリーニやアルテック社など世界有数のインテリアメーカーからも注目され、また英国では大英勲章を受賞するなど、デザイナーとしての功績も高く評価されています。



■Kartell (カルテル)

カルテルは1949年、イタリアのロンバルディア州に、化学エンジニアのGiulio Castelli (ジュリオ・カステッリ) によって創立。車のパーツ、家庭用品、照明パーツなどの製造からスタートしました。その後プラスチックの加工技術を生かし、革新的な家具の製造を開始。カルテルは、世界的に著名なデザイナーとのコラボレーションを行ない、高いデザイン性と品質、独創的かつ革新的な製品づくりの評価は高く、数多くの賞の獲得や、美術館のパーマネントコレクションになっています。



■ Foscari (フォスカリーニ)

FOSCARINI (フォスカリーニ) 社はヴェネツィアで1981年に誕生しました。ヴェネツィアンガラスの伝統と手法を現代的なセンスと融合させ、照明の新しい分野を築きあげたメーカーです。先進的なデザイナーを起用し、さまざまなテイストのデザインを発表することで、世界的に高い評価を得ています。リアルに対する追及も積極的に取り組み、材質の使用を拡大してきました。ガラスばかりでなく、ポリスチレン、木、アルミニウム等、多様な素材を積極的に採用し照明の新しい価値を探求しつづけています

プレスリリース

■主な取り扱いブランド 2/2

bosa ★

■Bosa (ポーサ)

ポーサは、1976年イタリア、ベネト州にイタロ・ポーサによって創立。ポーサの製品は、ハンドメイドで製作され、貴金属装飾や独自の彩色で風合いを表現しています。その美しい仕上りは、ポーサ独自で開発した釉薬によって生まれます。ポーサのユニークで幅広い製品は、一般的なセラミック業界の工業製品とは異なり、革新的な技術を駆使し、高品質でオリジナリティ豊かなものづくりを行っています。

innermost®

■Innermost (インナーモスト)

インナーモストは1999年にデザイナーであるSteve Jones (スティーブ・ジョーンズ) とRussell Cameron (ラッセル・キャメロン) の2人によってロンドンで創立され、照明を中心にインテリアアイテムを扱うメーカーです。作品は世界中で展開されており、技術革新と、実験的創造により、未来的コンセプトをもつ斬新さを生み出しています。世界が評価する注目のブランドの一つです。

Barovier&Toso®

■Barovier&Toso (バロビエ&トーズ)

1295年、イタリアのムラーノ島で、バロビエ一族がガラス製造をスタートしました。1450年頃のルネッサンス時代に“水晶のようなガラス”と評判を呼んだ「透明フィルム」(クリスタルガラス)を発明。1930年、同じムラーノ島出身のトーズ一族と合併し、「Barovier&Toso」となりました。バロビエ&トーズは、生産工程や生産ラインを調整することで、独自のマネージメントスタイルを築き、感性豊かな芸術的作品をはじめ、モダンな製品を製作しています。

 Vistosi

■Vistosi (ビストーシ)

ビストーシは1945年創業のイタリア・ムラーノガラス老舗ブランド。現在もすべての製品をハンドメイドで創り続けています。建築家、ヴィゴ・マジストレッティ、アンジェロ・マンジャロッティなどともに、スタイリングだけでなく、製造工程、輸送形態に至るまで新しい考え方の製品づくりを行い、1967年発表のGiogali (ジョガーリ) は代表作の一つです。



■TOYO KITCHEN STYLE SELECTION

(トーヨーキッチンスタイルセレクション)

ライフスタイルを変革するキッチン哲学のもとに、独自の視点で世界中から優れたインテリア製品をセレクト。ベーシックなものからアート性の高いさまざまな製品を、幅広く取り揃えています。

▼写真素材のご要望等、掲載・取材に関するお問合せ先▼

トーヨーキッチン&リビング PR：株式会社ハウ 小池美紀 [miki@how-pr.co.jp](mailto:miki@how-pr.co.jp)

Tel:03-5414-6405, Mobile:080-4067-1249, Fax:03-5414-6406

▼読者問い合わせ先 (クレジット記載) ▼

トーヨーキッチン&リビング株式会社 Tel:03-6438-1040 <http://www.toyokitchen.co.jp>